

# 関西福祉大学大学院ディプロマポリシー

## ■社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程

次に示す能力・素養を身につけ、かつ、所定の単位を修得し、修士論文の審査及び最終試験(口答試験)に合格した者に対して、修了を認定し、学位を授与する。

- (1) 社会福祉実践の課題を自ら発見して解決する能力
- (2) 地域社会における課題を解決し発展させる地域貢献力
- (3) 国際的に貢献し連携する力

## ■教育学研究科児童教育学専攻修士課程

次に示す能力・素養を身につけ、かつ、所定の単位を修得し、修士論文の審査及び最終試験(口頭試験)に合格した者に対して、修了を認定し、学位を授与する。

- (1) 児童の教育指導における高度な教育実践能力
- (2) 教育実践上の課題を発見し、それを継続的に探究していく研究能力
- (3) 地域社会と連携・協力し、学校および地域の教育の質を高めていく力

## ■看護学研究科博士前期課程(修士課程)

次に示す能力・素養を身につけ、かつ、所定の単位を修得し、修士論文の審査及び最終試験(口答試験)に合格した者に対して修了を認定し、学位を授与する。

- (1) 看護実践能力を高めるための明確な目的意識の堅持
- (2) 現場の看護職者への研究・教育の指導者としての自覚
- (3) 看護の質の向上のための関係職者と連携・協働する力

## ■看護学研究科博士後期課程

次に示す能力・素養を身につけ、かつ、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上で学位論文の審査及び最終試験(口頭試験)に合格した者に博士(看護学)の学位を授与する。

- (1) 自立して研究活動を行い、看護ケアの改革・開発に取り組むことができる能力
- (2) 看護学の教育研究者として、看護学における教育研究を積極的に推進し、その発展に貢献することができる能力
- (3) 包括ケア看護を視座とした看護実践上の課題を探求し、看護サービスの改善・改革に組織的に取り組むことができる能力